

しんわだい

地域情報紙「しんわだい」通算第78号 2003年10月15日発行「しんわだい」編集室



三年 塩見 莉奈
夏まつりでわたしが、一番おもしろかったあそびは、おかしつりと、わなげだよ。コインおとしもおもしろかったよ。おかしつりは、つるのがとてもむずかしかったよ。わなげもむずかしかったよ。コインおとしは、二、三回やったけど、一番いっぱいはいったので三こしかはいらなかった。五こコインがあったから、ほんとは五こいれたかったよ。

四年 布 晃輔
夏まつりは、とても楽しかったです。すこしおそくいったので、あそぶものがあまりなかったです。のこっていたのが、わなげとスパーボールすくいだけでした。それで、弟と二人で一回ずつしました。そのあと、てんこうした友だちにあえてよかったです。

夏まつり

四年 安藤 由梨
今年も、友達と待ちあわせて、夏祭りに行きました！でも、塾だったため、夜店がほとんど、終わってしまっって残念でした！そこで、小学校のたんの先生のあいました！いろいろおしゃべりしたりして、楽しかったです！私は、ポップコーンや、ジュースや、焼きそばを、食べて、わな



げをしました！そして、南中ソーランもありました。知らない人もいたけど、知っている人もいました。みんな、一生懸命、練習したんだなあーと、思ってたかん動しました。私は、おどらないけど、来年もおどってほしいです。最後にとても楽しかった又、行きたいです！



五年 西窪 玲衣
神和台祭りは、スパーボールすくいや、コインおとしや、いろいろなおみせがあって、おもしろかったです。いろいろな、ちいきの人や、おとしよりもたくさんさんかしていて、たのしかったです。来年もたのしみです。
三年 長井 真凜
ほくは、わなげがよかったです。五このうち、二つしかはいらなかったけどべつにいい、それと、おかしをもらった。たのしかったです。



六年 長井 康祐
神和台夏祭りに行った時、まぐずコココーラを買って飲みました。その後、岡崎くんたちを探して合流しました。合流した後、からあげや、ニラまんじゅうや、おかしなどを食べました。食べた後は、わなげをしました。その後ジュースを買って飲んで、盆おどりをしろと言ったのでおどりました。盆おどりが終わると、かんとくが、やきそばをくれました。そのやきそばを松島くんと二人で食べました。食べ終わってブラブラしていると、満井くんと真部くんがわなげでリストバンドを当てていました。とてもうらやましかったです。それから、ソーラン節をおどりました。でも、とてもしんどかったです。その後、九時半ごろに帰りまして、とても充実した一日でした。
一年 木下 雄介
みんなでゆかたをきて、しんわだいの夏まつりにいきました。スパーボールをして、ボールを三つもらいました。わたしがしめたべました。ともだちといっしょにあそんでたのしかったです。

「まち再発見」のイベント展開



入江先生の指導で練習に励む有悠クラブ笑生会のみなさん

神和台ネットは、兵庫県生活復興県民ネットが進める「まちの再発見運動」の補助金を受けて、神和台地区の「まち再発見」イベントを、9-12月にわたって展開します。自治会、子供会、有悠クラブの協力も得ています。

「神和台わくわくネットワーク」と名付け、①11月に文化祭（講演会、絵画展とロボット実演、作品展示会、発表会）を開く②高齢者「コミュニケーション見守りシステム」実験を行う③「マッピング掲示板」開設とパソコン教室開催」という内容です。神和台住民の交流を深めるため、ぜひ参加してください。

11月に文化祭開催

神和台ネットに
県の補助金決定

名付けて「神和台わくわくネットワーク」

講演会

絵画展とロボット実演

11月2日

講演会は集会所2階で午前10時から。講師は10月に行われた神戸ジャズストリートの実行委員長、末廣光夫さん（2丁目在住）です。タイトルは「ジャズ人生50年をブレイバック」で、ラジオ神戸の電話リクエストから神戸ジャズストリートまでの半世紀を語っていた

お助け掲示板、パソコン教室も

掲示板とパソコン教室

神和台ネットのホームページに、シルバー人材の活動の場を広げる「マッピング掲示板」を設けます。お手伝い・簡単な仕事（ペットの世話、樹木の水やり、パソコン指導、買い物代行など）ができる人に登録してもらいます。利用する人も掲示板上で申し込み、登録者とコンタクトを取るといシステムです。

また、高齢者や主婦層を対象に、初歩のパソコン教室を月1回のべ

だきます。話にまつわるディスクをかけ、サロン・コンサート形式になります。

絵画コンテストは、神和台の「風景、歴史、文化、わが町の自慢」をテーマに、子供会の小学生を中心に絵や写真を寄せてもらい、展示します。また、五つの基本動作をし、進化する組み立てロボット「サイボット」を子供たちに紹介



組み立てロボット「サイボット」

スで開催します。第1回目は終了しましたが、引き続き10月26日、11月16日に集会所で行われます。

高齢者「見守りシステム」

高齢者の家庭にパソコン、インターネット環境を作り、使い方の指導をします。神和台ネット会員との間でメールをやりとり、日常の様子を見守ります。また、「マッピング掲示板」も利用してもらい、いろいろなお手伝いにも応じます。

したり、パソコンを活用した催しを行います。

作品展示会

11月23日

集会所や住宅で開いている教室の皆さんや、個人で習っている方々の作品を展示します。

午前10時から午後4時まで、集会所2階に書道、油絵、水墨、絵手紙、生け花、押し花、陶芸、粘土細工、ポップリ、つる編み、丹波織、古布、木彫り、盆栽、その他多くの作品を展示、1階和室でビーズ、押し花、はがき絵の体験教室（教材の実費必要）を行い、サロンも設けます。

発表会

11月24日

集会所の2階で、午後1時から4時まで、作品展示と同じく、各クラブ・教室の日ごとの練習成果を披露してもらいます。

有悠クラブ笑生会のコーラス、詩吟、謡曲、箏とバイオリンの合奏、大正琴、舞踊、空手の演技、太極拳の演技と体験などを予定。個人参加も歓迎します。

文化祭の詳細については順次お知らせします。

問い合わせ、参加申し込みは3・10・16、橋本（792・4470）まで。



神戸友の会・神和台最寄り
夏休みに入った七月二十八日(月)、集会所で「手づくりのうちわづくりの会」を開きました。参加者は三十五名。親子、おばあちゃんや孫、ご近所のお仲間連れなど多彩な顔ぶれでした。

まず、友の会(「婦人之友」愛読者の会・よりよいくらしをめざして衣・食・住・家計等の生活勉強をしている)メンバーが講師になって「きょうけつ染め」によるうちわ作りの説明。「きょうけつ染め」というのは、奈良時代の正倉院の御物にもみられる染め方で、ルーツは中央アジア、という古くから伝わるものです。折りたたんだ和紙を、板ではさんで部分的に少しずつ染めていきます。和紙のたたみ方や板のはさみ方で、色のにじみや色の重なりが表れ、二度と同じものが作れない意外性が大きなおもしろ味です。

各テーブルに分かれて、うちわに貼る和紙を、ぴょうぶたのみ

で三角形や四角形に小さく折りたたんで第一段階。それをブロックする部分を両方から板ではさみ、動かないように輪ゴムでとめて準備完了。

ワクワクドキドキの染め本番。隣りの会議室では、水色・濃いブルー・黄・オレンジ・ピンクなどの色の入ったボールがガス台に。好きな色を決めて少しずつ染めていきます。ていねいに長くつける

と色が広がりに濃くなります。作業すむと乾いたタオルでしっかりとしほり、次の染めたい色、部分を決めてはさむ板も動かします。

思いっきりよく大胆に染める子、よくよく考えて講師にも相談して、いねいにひとつずつ作業をする子など、ひとりひとりの性格の一面が出る楽しいひとときでした。

「これでもういい」と思えば作品完成。少しずつ広げていく時は、大人も子どもも、本人も周りの人も期待の一瞬! 「わあーきれい」「かわいい」「どうして作ったの」など、あちこちから歓声がおこりました。子どもも大人も楽しみました。

かわかした後、うちわの形に切って貼らばうちわに变身。

地域の交流と共にこの夏の楽しい思い出のひとつになりました。

※「友の会」に関心のある方は足立まで。

(電話七九二一六二四三)



安来市の清水寺へ旅し、紅葉の美しさを描いてみました

絵画サークル
(二丁目 小松原とみえ)

俳句

- 一、いつまでも 残暑のつゞく 今年かな
- 一、紫の カトリヤ咲きて のづらしき
- 一、鈴虫と 庭に放して 耳すます
- 一、年と取る いやだと云えど にげられず
- 一、いやなこと 見ききする日の 多きかな
- 一丁目 塩崎 吟子
- 一、老鷹の 糸の楼や 合飲の森
- 一、虫の音に 打水の手と 休めけり
- 一、かなかなに せかれ入日 急ぎ落つ
- 一、みじかさを 生き尽しける 蟬還る
- 一、夏祭り 惜みつゝも フキナイレ
- 一丁目 いわと

川柳

千本の髪絡みつく我が河口
人間の傲りぞ自虐ぶらさげて
我が影を踏めば靴んでいく肋
生きたとは何荒野を駆ける夢ばかり
雪月花女人高野にけむる雨

二丁目 泉

佳恵



「通勤電車シリーズ」

「電話帳の意外な使われ方」

これも電車の中での女子高生の会話。お父さんをくさしているよ
うで、結構自慢しています。

A子 あんなー、昨日の日曜日、

お父さんが留守やったので、
お母さんとお父さんの話した
んやけどお父さんってホンマ
にいい加減やったらしいわ。

B子 なんて・・・？

A子 私が生まれたときな……、
名前つけんのが、一週間もほっ
たらかしやったらんやで。

B子 どうして？

A子 お母さんがな、私を産んで
病院に入院しているとき、お
父さんに

「早よ、名前考えてっー」

と言うたんやけど、お父さん
は

「そんなにせかんでもええが
な。考えられなくても最後の
手段があるがな。」

と平気やったらしいわ。お母
さんが

「最後の手段ってなんやの」
と聞くと

「電話帳があるがな。なんほ
でもええ名前が出てるわ」
やって。わたしの名前、電話

帳でつけたらしいわ。お母さ
ん、このときほんまにお父さ
んっていい加減な男やなと
思ったんやで。

B子 フーン、それでも「アリ
サ」っていい名前やんか。

A子 ワタシのときだけちがうん
やで！弟のときなんかお母さ
んが考えた名前を

「そんなもん、男らしくない。
熊五郎にしよう」

とマジで言ったんやで。お母
さんが

「それだけはやめてー」

と頼んでやっとなのりヨウス
ケになったらしいわ。弟、も

う少して熊五郎になるところ
やったんやで。うちのお父さ
んっていい加減やろ。

B子 面白いお父さんやな！うち
のお父さんは難しい顔ばかり
して全然面白いわ。あんな
たこってええな。

やはり、これはお父さんをくさ
しているのではなく、自慢してい
るのでしょね。それにしても電
話帳、随分いろいろな使われ方
あるんですね。

(二丁目 海江田司郎)



神和台防犯の会

地域パトロール近況報告

神和台防犯の会は、五月に発足
以来、みなさまの協力で、週三回
のパトロールを続けています。春
以降、続発していた空き巣被害は、
七月八日を最後に出いていませんが、
気を緩めるわけにはいきませんが、
今後とも協力をよろしくお願ひし
ます。

防犯に大事なことは、地域全体
で取り組んでいることをアピール
し、犯人に「この地域は油断でき
ないぞ」と思わせることです。

当初、丁目ごとに週二回だった
パトロールは、月曜日の一斉パト
ロールを増やして週三回にしま
した。垂水魅力アップ事業活動の
助成金(十五万円)で購入した腕
章百五十枚、信号灯十本も、活用
しています。

パトロール中に、インタホンに
チャオクでマーキングされている
家が多いことに気付き、全戸調査
をしました。理由は不明ですが、
こうした不審な点があれば、会ま
でご連絡ください。

団地内二十四カ所のゴミステー
ションには、防犯のポスターや、
被害発生の「速報」を張り出して
います。犯人の目撃情報なども掲
載しますので、注意して見ておい
てください。

「明るい街は近所のあいさつか

ら」。あいさつを欠かさない声か
け運動も徹底したいものです。

神和台防犯の会

会長 嶺田 次夫

防犯の会より緊急お知らせ

しばらく途絶えていた空き巣被
害が、九月十一日、三〇五、三〇
七両街区で発生しました。

いずれも「家の裏に回り、ガラ
スに穴を開け侵入」するという手
口でした。家を留守にするときは
両戸を閉めるなどとして外出しま
しう。

フォークダンスへのおきざり



世界中のきれいな音楽
に合わせて、楽しいフォーク
ダンスを踊ってみませ
んか。

初心者の方、大歓迎です。

●日時 第二・四 火曜日

午後一時～三時

●場所 集会所二階

●連絡先 立野

TEL(七九二) 七二七二

神和台情報ファイル

転入

【15年7月】

◇ 逢坂 秀樹 (1・10・2)

◇ 堀内 直人 (3・21・2)

◇ 宮田 憲三 (3・4・9)

◇ 網 五郎 (1・6・13)

転出

【15年6月】

◇ 青野 俊夫 (1・10・2)

【15年8月】

◇ 岡本 勲 (1・1・3)

【15年9月】

◇ 吉位節二良 (3・3・1)

おめでた

◇ 大園 優心 (3・21・22)

15年6月11日

◇ 林 天翔 (1・9・1)

15年7月9日

◇ 塩谷 陽向 (3・20・9)

15年7月17日

保護者・林 正展

保護者・塩谷 敏紀

おくやみ

◇ 森 博光 (3・1・8)

15年7月16日 享年60歳